



富山西リハビリテーション病院

TOYAMA NISHI REHABILITATION HOSPITAL



富山西リハビリテーション病院の 概要



診療科 : 内科・リハビリテーション科

病床数 : 120床

(回復期リハビリテーション病棟2病棟)

病院職員数 : 約 190人

看護職員数 : 84人

看護師 50人

ライフケアワーカー (介護士 22人・助手 4人・
ライフケアアシスタント 8人)

看護体制 : 看護師 13対1・介護士 30対1

2交代制勤務 : 3人 (看護師 2人・介護士1人)

固定チーム継続受持ち制、

ティーパーターナー制も実施

富山西リハビリテーション病院の 概要



**休暇取得推進：5日～7日以上連続休暇、
バーステイ休暇等**

**福利厚生：各種職員旅行、定期健康診断、
医療費補助（家族含む）
学会・研修参加費補助、
院内託児所（隣接総合病院内）等**

看護師のキャリアアップ支援

資格の取得に積極的な支援

認定看護師

摂食・嚥下障害看護

専門領域

回復期リハビリテーション看護師認定コース受講修了者、
糖尿病療養指導士、特定行為看護師研修受講中看護師等

看護職員数と年齢 ～ 病棟 ～

性別： ＊看護師（准看護師含む）

単位：人

	看護師（43）	LCW（34）
男性	6	9
女性	37	25

年齢： ＊平均年齢：看護師（准看護師含む）：約 40歳

LCW：約 44歳

単位：人

	看護師	LCW
21～29	11	9
30～39	7	3
40～49	16	11
50～59	8	4
60以上	1	7



チームで目標・ゴールをひとつに、 各専門職の役割発揮！

医師

病棟専従の医師が責任を持って治療致します

看護師・介護員

病棟での入院生活を看護の立場よりサポート致します

リハビリスタッフ

病棟・訓練室で機能回復の支援を積極的に行います



地域医療連携室

患者さまの視点から入退院のサポートを致します

薬剤師

お薬の飲み方や効能などきめ細かい説明を致します

管理栄養士

患者さまの疾患にあわせ栄養指導などを行います



回復期リハビリテーション病棟 ～ 1日の流れ ～

リハビリで「しているADL」を 日常のすべての場面で「するADL」に反映・支援



患者さんの持てる力を引き出し、自立への支援を実践！

食事では、おいしく食べたい、を目指して・・・

リハビリでは、
離床、寝返り、起き上り訓練
⇒立位訓練、嚥下評価、間接・直接訓練
⇒自助具の調整、歩行訓練、
自宅での食事環境の確認、調整



病棟では、
経管栄養の注入、胃瘻管理 → 嚥下評価、
誤嚥リスク管理 ⇒ 3食の食事介助・
食事の観察 ⇒ 見守り

入浴では、入浴の自立を目指して・・・

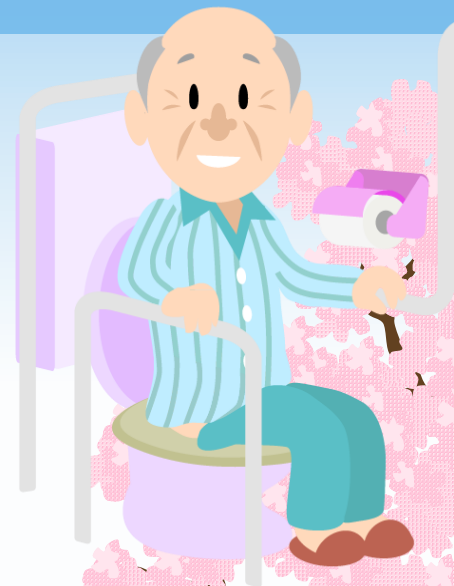
リハビリでは、
離床、寝返り、起き上り訓練
⇒立位訓練、入浴動作訓練
⇒歩行訓練、自宅での浴室環境の確認、調整



病棟では、
入浴全介助⇒離床、入浴動作の介助、
見守り

排泄では、トイレでの自立を、目指して・・・

リハビリでは、
離床、寝返り、起き上り訓練
⇒立位訓練、排泄動作訓練
⇒歩行訓練、自宅のトイレ環境の調整



病棟では、
体位変換⇒排泄パターンの確認
⇒トイレへの時間誘導⇒

365日、毎日、リハビリテーション

住み慣れた自宅や地域で生活(療養)という目標に到達できるよう、365日、リハビリを切れ目なく行う

リハビリ室



入院生活そのものがリハビリテーション！

入院生活のすべて、朝起きて、顔を洗う、着替える、食事をする、トイレに行く、これらはすべて、家庭生活復帰の為の練習になると考える。チームとして、看護師・介護士もリハビリテーションにかかわり、専門的なリハビリテーション時間以外にも、リハビリテーション要素を含めたサポートを患者一人ひとりに対して行なう。

食堂



トイレ



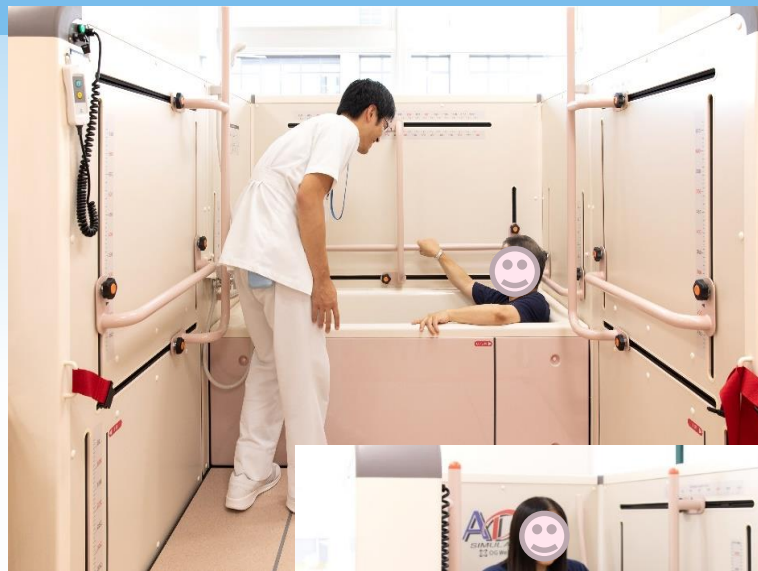
片麻痺用トイレ
排泄の自立を
目指す



家庭生活・地域に密着したリハビリテーション

患者さんそれぞれの退院後の生活を想定し、必要な動作を訓練する。

自宅での生活方法の指導や住宅改修・福祉用具などのアドバイスをする。

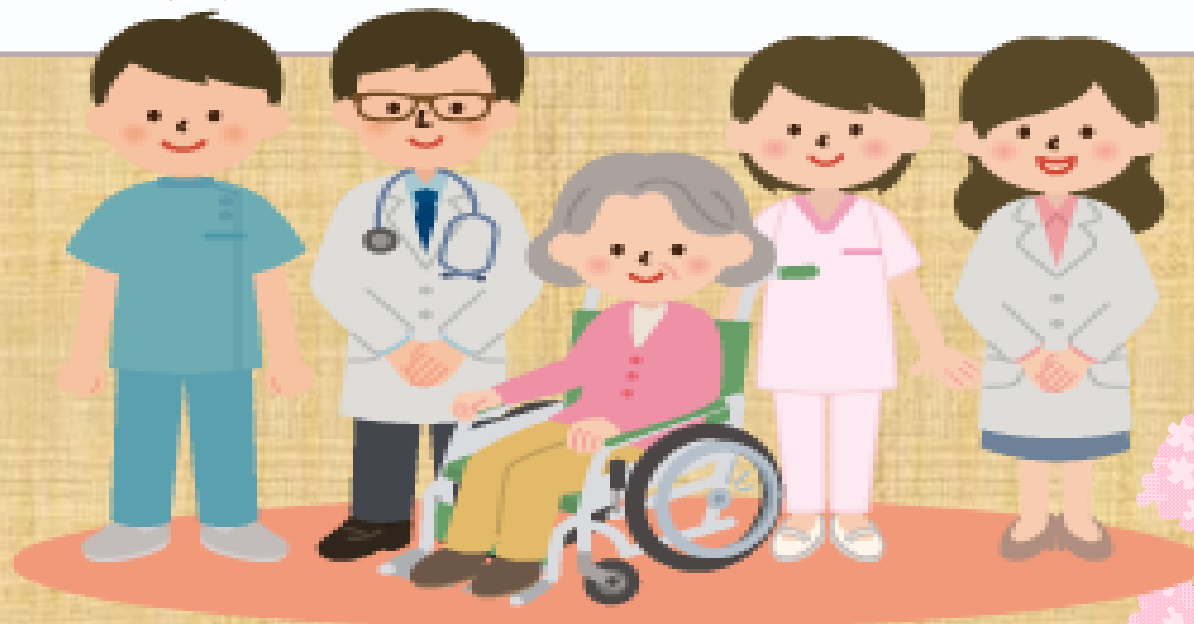




家屋状況の把握

動作確認

リハビリテーションは、何らかの障害を有した人に対して、その人がもつ能力を**最大限に活用できるように支援するアプローチ**。しかし、**単なる機能回復だけでなく、人間としてその人らしく生きていく人生そのものにかかわるプロセス**である。



各専門職が連携し専門性を発揮！

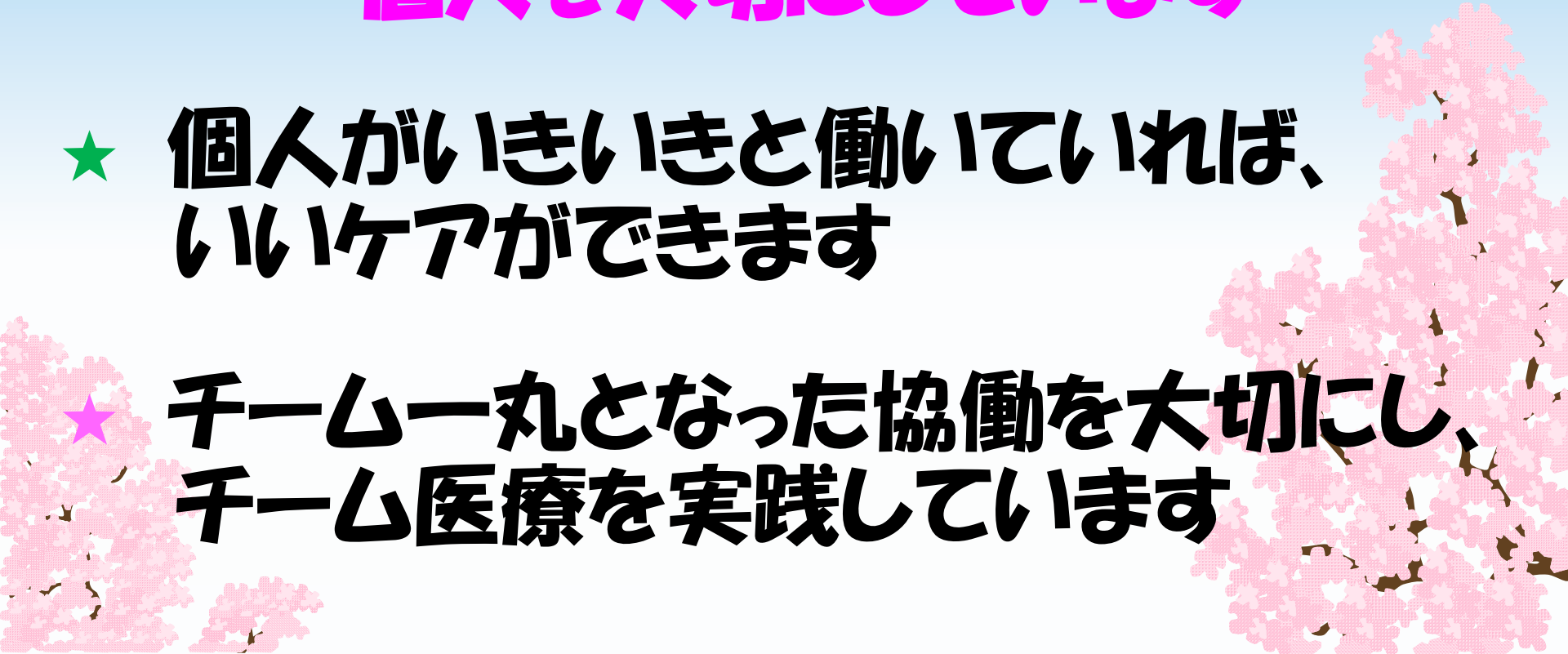


富山西リハビリテーション病院は

個人を大切にしています

★ 個人がいきいきと働いていれば、
いいケアができます

★ チーム一丸となった協働を大切にし、
チーム医療を実践しています





チュールップ長江病院



チューリップ長江病院の概要



診療科 : 内科・リハビリテーション科

病床数 : 45床

(地域包括ケア病床 25床)

(療養病床 20床)

病院職員数 : 50名

看護職員数 : 29名

看護師 17名

ライフケアワーカー (介護士) 12名



病院の特徴

- ・県内唯一の混合病床(地域包括と療養)
 - ・地域包括ケア支援センター
居宅介護支援事業所
訪問介護
 - ・介護老人保健施設の併設
 - ・サ・高住の開設
- 地域の相談窓口の併設

地域住民の医療・介護をトータルに支えます



病院の看護の特色



1. 入院から患者さんやご家族に寄り添い



- ・急性期治療後のリハビリと在宅調整
- ・緩和ケア、看取り
- ・レスパイト入院
- ・慢性疾患の長期療養

♥ 亜急性期、回復期、
慢性期トータルケア

2. 多職種カンファレンスを積極的に行い

- ・褥瘡チーム回診
- ・地域包括ケアカンファレンス
- ♥ 多職種による退院前訪問
- ・療養病床カンファレンス



3. 在宅療養・在宅介護、長期療養を支えます

- ・退院前カンファレンス、訪問診療
- ・患者さんやご家族の意思を尊重する
退院調整や生活支援

♥ ケアマネジャー交流会・認知症介護教室





新任者の年間スケジュール



研
修

緩和ケア研修

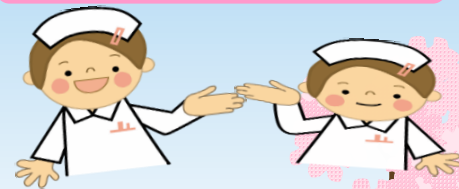
看護診断研修

認知症ケア研修

褥瘡予防対策研修

先輩や同僚に何でも相談できるね

新任者研修



おしゃべり
タイム

おしゃべり
タイム

おしゃべり
タイム

おしゃべり
タイム

歓迎会

日帰り旅行

忘年会

1年間の振り返り

行
事
・
イ
ベ
ン
ト
等

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

スタッフ紹介



 チューリップ長江病院

共に成長し
支え合う職場にしましょう



院長



富山西リハビリテーション病院 チューリップ長江病院 の仲間になりませんか！！

* 病院見学等随時対応します
ぜひ、おいで下さい。

